

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年4月22日(2022.4.22)

【公開番号】特開2020-116065(P2020-116065A)

【公開日】令和2年8月6日(2020.8.6)

【年通号数】公開・登録公報2020-031

【出願番号】特願2019-8933(P2019-8933)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年4月14日(2022.4.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者にとって有利な有利事象に制御可能な遊技機であって、

遊技者の所定動作を検出可能な動作検出手段と、

所定の有効期間において前記所定動作が前記動作検出手段により検出されたことにもとづいて特定演出を複数の異なる態様にて実行可能な特定演出実行手段と、

を備え、

前記有効期間は、第1有効期間と第2有効期間と第3有効期間とを含み、

前記特定演出実行手段は、

前記第1有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記有利事象に関する第1情報を報知する第1態様の特定演出を実行可能であり、

前記第2有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記有利事象に関する情報であって前記第1情報とは異なる第2情報を報知する第2態様の特定演出を実行可能であり、

前記第3有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記有利事象に関する情報であって前記第1情報及び前記第2情報とは異なる第3情報を報知する第3態様の特定演出を実行可能であり、

前記第1有効期間において前記第1態様の特定演出を実行する場合に、前記第2有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第2態様の特定演出を実行可能であり、

前記第1有効期間において前記第1態様の特定演出を実行しない場合に、前記第2有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第1態様の特定演出と前記第2態様の特定演出とを実行可能であり、

前記第1有効期間及び前記第2有効期間において前記第1態様の特定演出及び前記第2態様の特定演出を実行する場合に、前記第3有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第3態様の特定演出を実行可能であり、

前記第1有効期間において前記第1態様の特定演出を実行するとともに前記第2有効期間において前記第2態様の特定演出を実行しない場合に、前記第3有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第2態様の特定演出と前記第3態様の特定演出とを実行可能であり、

40

50

前記第1有効期間及び前記第2有効期間において前記第1態様の特定演出と前記第2態様の特定演出とを実行しない場合に、前記第3有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第1態様の特定演出と前記第2態様の特定演出と前記第3態様の特定演出とを実行可能であり、

前記第1有効期間と前記第2有効期間との間には第1無効期間が設けられ、前記第2有効期間と前記第3有効期間との間には第2無効期間が設けられている、
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

手段Aの遊技機は、

遊技者にとって有利な有利事象に制御可能な遊技機であって、

遊技者の所定動作を検出可能な動作検出手段と、

所定の有効期間において前記所定動作が前記動作検出手段により検出されたことにもとづいて特定演出を複数の異なる態様にて実行可能な特定演出実行手段と、

を備え、

前記有効期間は、第1有効期間と第2有効期間と第3有効期間とを含み、

前記特定演出実行手段は、

20

前記第1有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記有利事象に関する第1情報を報知する第1態様の特定演出を実行可能であり、

前記第2有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記有利事象に関する情報であって前記第1情報とは異なる第2情報を報知する第2態様の特定演出を実行可能であり、

前記第3有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記有利事象に関する情報であって前記第1情報及び前記第2情報とは異なる第3情報を報知する第3態様の特定演出を実行可能であり、

前記第1有効期間において前記第1態様の特定演出を実行する場合に、前記第2有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第2態様の特定演出を実行可能であり、

30

前記第1有効期間において前記第1態様の特定演出を実行しない場合に、前記第2有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第1態様の特定演出と前記第2態様の特定演出とを実行可能であり、

前記第1有効期間及び前記第2有効期間において前記第1態様の特定演出及び前記第2態様の特定演出を実行する場合に、前記第3有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第3態様の特定演出を実行可能であり、

前記第1有効期間において前記第1態様の特定演出を実行するとともに前記第2有効期間において前記第2態様の特定演出を実行しない場合に、前記第3有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第2態様の特定演出と前記第3態様の特定演出とを実行可能であり、

40

前記第1有効期間及び前記第2有効期間において前記第1態様の特定演出と前記第2態様の特定演出とを実行しない場合に、前記第3有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第1態様の特定演出と前記第2態様の特定演出と前記第3態様の特定演出とを実行可能であり、

前記第1有効期間と前記第2有効期間との間には第1無効期間が設けられ、前記第2有効期間と前記第3有効期間との間には第2無効期間が設けられている、

ことを特徴とする。

さらに、手段1の遊技機は、

50

遊技者にとって有利な有利事象（例えば、大当たり遊技状態など）に制御可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機1）であって、

遊技者の所定動作（例えば、プッシュボタン31Bの操作）を検出可能な動作検出手段（例えば、プッシュセンサ35B、演出制御用CPU120）と、

所定の有効期間において前記所定動作が前記動作検出手段により検出されたことにもとづいて特定演出を複数の異なる様（図8-20参照）にて実行可能な特定演出実行手段（例えば、演出制御用CPU120が可変表示中演出処理におけるS243SGS310Bにおいて第1隠しボタン演出処理を実行する部分や、S243SGS310Dにおいて第2隠しボタン演出処理を実行する部分／変形例1～4）と、

を備え、

10

前記有効期間は、第1有効期間（例えば、第1操作有効期間）と第2有効期間（例えば、第2操作有効期間）と第3有効期間（例えば、第3操作有効期間）とを含み、

前記特定演出実行手段は、

前記第1有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記有利事象に関する第1情報（例えば、大当たりであること）を報知する第1態様の特定演出（例えば、第1報知）を実行可能であり（例えば、演出制御用CPU120が、第1隠しボタン演出処理における243SGS414～243SGS418の処理を実行する部分や、第2隠しボタン演出処理における243SGS514～243SGS518の処理を実行する部分）、

20

前記第2有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記有利事象に関する情報であって前記第1情報とは異なる第2情報（例えば、確率変動大当たりであること）を報知する第2態様の特定演出（例えば、第2報知）を実行可能であり（例えば、演出制御用CPU120が、第1隠しボタン演出処理における243SGS431～243SGS436の処理を実行する部分や、第2隠しボタン演出処理における243SGS531～243SGS536の処理を実行する部分）、

前記第3有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記有利事象に関する情報であって前記第1情報及び前記第2情報とは異なる第3情報（例えば、ラウンド数が最大であること）を報知する第3態様の特定演出（例えば、第3報知）を実行可能であり（例えば、演出制御用CPU120が、第1隠しボタン演出処理における243SGS451～243SGS456の処理を実行する部分や、第2隠しボタン演出処理における243SGS551～243SGS556の処理を実行する部分）、

30

前記第1有効期間において前記第1態様の特定演出を実行する場合に、前記第2有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第2態様の特定演出を実行可能であり（例えば、演出制御用CPU120が、第2隠しボタン演出処理における243SGS535でYesの場合、243SGS536で第2報知を実行する部分）、

前記第1有効期間において前記第1態様の特定演出を実行しない場合に、前記第2有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第1態様の特定演出と前記第2態様の特定演出とを実行可能であり（例えば、演出制御用CPU120が、第2隠しボタン演出処理における243SGS535でNoの場合、243SGS538で第1報知と第2報知を実行する部分）、

40

前記第1有効期間及び前記第2有効期間において前記第1態様の特定演出及び前記第2態様の特定演出を実行する場合に、前記第3有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第3態様の特定演出を実行可能であり（例えば、演出制御用CPU120が、第2隠しボタン演出処理における243SGS555でYesの場合、243SGS556で第3報知を実行する部分）、

前記第1有効期間において前記第1態様の特定演出を実行するとともに前記第2有効期間において前記第2態様の特定演出を実行しない場合に、前記第3有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第2態様の特定演出と前記第3態様の特定演出とを実行可能であり（例えば、演出制御用CPU120が、第2隠しボタン演出処理における243SGS555、243SGS557でNoの場合、243SGS558で第2

50

報知と第3報知を実行する部分)、

前記第1有効期間及び前記第2有効期間において前記第1態様の特定演出と前記第2態様の特定演出とを実行しない場合に、前記第3有効期間において前記動作検出手段による検出にもとづいて、前記第1態様の特定演出と前記第2態様の特定演出と前記第3態様の特定演出とを実行可能である(例えば、演出制御用CPU120が、第2隠しボタン演出処理における243SGS555、243SGS557でNoの場合、243SGS559で第1報知と第2報知と第3報知を実行する部分。図8-17(B)(C)参照)ことを特徴としている。

この特徴によれば、第1態様の特定演出や第2態様の特定演出が実行されなかつた場合でも、その後の有利期間において前の有効期間に対応する態様の特定演出が実行されることがあるため、特定演出の興奮を高めることができる。10

20

30

40

50